

# '12.4

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行人 兵庫県商工会連合会  
代表者 木南 岩男  
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号  
☎078(371)1261(代)650-0013  
http://www.shokoren.or.jp/  
編集人 安 平 一  
印刷所 有限公司 浜田デザイン写植  
会員の購読料は会費に含んでおります

第656号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成23年度 スローガン

## 商工会は行きます 聞きます 提案します



▲ 兵神ファーム事業を担当するスタッフの皆さん

### Contents

#### ■県連会Letter 2~3頁

- ・商工会管理者研修会
- ・事業承継セミナー
- ・第二回人事評価者研修会
- ・商工会青年部主張発表大会
- ・「復興応援」トラックマーケット
- ・人事管理委員会

#### ■あなたのまちの元気な企業(播磨町)4頁

#### ■商工会Letter 5~6頁

- ・創立五十周年記念式典開催 ..... (三田市)
- ・あったか加東冬のまつり ..... (加東市)
- ・産学連携インターンシップ事業報告会(丹波市)
- ・「よくばり『もなか』大作戦」 ..... (川西市)
- ・「但馬牛寿司」誕生! ..... (香美町)
- ・コラム「ひょうご支援の扉」

創立八十三年を迎える兵神機械工業株（取締役社長 友藤公雄氏）は、船舶用ボンプの業界では世界のトップメーカー。造船業界と農業の将来を愁う友藤社長は、三年前に農業への参入を決め、長年培ってきた技術を活かして、新たに水耕栽培ハウスメーカーとして「兵神ファーム」を立ちあげた。

この事業は、農業に新しい風をもたらそうとする熱血社長の挑戦もある。岐路に立つ農業を支援し、水耕栽培の儲かるしくみを構築して地域の産業振興と雇用の創出を願っている。（関連記事 四頁）

**兵神機械工業株式会社**

船舶機械メーカーの農業参入  
(播磨町)

## 事務局長の意識改革を提言！

商工会管理者研修会



#### ▲挨拶をする木南会長

県連合会は、二月十三日、次世代後継者のための経営セミナー」と題して事業承継セミナーを神戸ポートピアホテルで開催し、経営者や後継者など約四十人の参加があった。

まず、「引き継がせるジャッジ、引き継ぐ決意」をテーマに、若くして淡路麵業株式会社の五代目社長になつた出雲文人氏が、三年で黒字化に成功した事例について発表した。

また、「円滑な事業承継」と企業  
改革を考える」をテーマに、中  
小企業基盤整備機構の清水みゆ  
き氏をコーディネーターに迎え、  
出雲文人氏と、父で相談役の出  
雲勉氏、税理士の津田弘一氏を  
パネリストにパネルディスカッ  
ションを実施、事業承継のタイ  
ミングが早ければ早いほど良い  
ことや会社への思いが同じ方向  
に向かっていることが重要であ  
ることなど、具体的な事例を踏

次世代後継者のための経営セミナー

事業承継セミナー

県連合会は二月二十一日、神戸市・ホテル北野プラザ六甲荘において商工会管理者研修会及び事務局連絡会議を開催、二十九人が参加した。

きる仕組みを検討中である。それに対し全国連では反対を表明しているが、いざという時、皆さんは金融機関と立ち向かうことができるのか」と厳しく苦言を呈した。

年度に開催した各委員会や事業等の報告と平成二十四年度補助事業に係る予算要望の状況について説明した。

事務局連絡会議では、全国連専務理事会議の報告と昨年秋に実施した巡回での商工会からの意見に対する県連の考え方、今

研修会に先立ち県連合会 木  
南会長が挨拶し、「中小企業庁で  
は、商工会や商工会議所だけで  
なく、中小企業を支援する地域  
金融機関等との協力金を交付す

講師に招き、「今、商工会に望むこと」と題し、経営改善普及事業の「改善」から「革新」へ、地域総合振興事業の「総合」から「複合」へと事業のあり方を早急に切り替える必要がある。そのためには商工会の要である事務局長自身が意識を改革しなければならない、との提言を受けた。



▲実の親子をパネラーに本根の事業承継を語る



▲グループワークで熱心に議論をする参加者達

4月のこよみ

- 10日(火) 県女性連監事会・正副会長会・理事会
  - 19日(木) 地域活力増進事業等審査会(予定)
  - 20日(金) 新任事務局長研修会(予定)
  - 25日(水) 県女性連総会・第1回幹部講習会

5月のこよみ

- 10日(火) 監事会
  - 16日(水) 正副会長・常任理事會
  - 17日(木) 県青連総会・第1回幹部講習会
  - 29日(火) 理事会・通常総会

## 評価する側のレベル向上

第二回人事評価者研修会

グループワークでは人事評価システムの運用状況と同システムを定着させるための課題・問題点等を抽出した。  
県連合会では、次年度も引き続き評価者のレベル向上と統一化を目的とした実務研修を六、七月頃に開催する予定。



## 日本中のハートを、いまこそ東北に届けよう！

「One Heart Now」  
キヤラバン隊のトラック  
主催は全国商工会連合会 東日  
七日、加東市やしろショッピング  
パークBioを訪れた。  
東北地方と茨城県の特  
産品を積み込み、全国二  
十二か所の道の駅等で移  
動販売・PRを行っている  
キヤラバン隊のトラック  
「One Heart」号が、二月二十  
日、大震災から一年、いまなお復興途  
上にある被災地の中小企業を応援した  
いというものです。

当日は、平日で大変な寒さにもかか  
わらず、「被災地を訪問することはでき  
ないが、少しでも役に立ちたい」と、  
特産品を購入する人びとで大賑わいと

「加東伝の助」も  
募金活動に  
一役買いました▶



▲特産品を求めて大賑わい



東北地方と茨城県の特  
産品を積み込み、全国二  
十二か所の道の駅等で移  
動販売・PRを行っている  
キヤラバン隊のトラック  
「One Heart」号が、二月二十  
日、大震災から一年、いまなお復興途  
上にある被災地の中小企業を応援した  
いというものです。

東北地方と茨城県の特  
産品を積み込み、全国二  
十二か所の道の駅等で移  
動販売・PRを行っている  
キヤラバン隊のトラック  
「One Heart」号が、二月二十  
日、大震災から一年、いまなお復興途  
上にある被災地の中小企業を応援した  
いというものです。



▲力強く表現力豊かに発表する岡本雄一郎君  
(新温泉町)

去る二月七日、和歌山ビッグホールにおいて「平成二十三年度商工会青年部主張発表大会全国大会」が開催され、全国から青年部員ら二千四百人余りが参加、本県からは百六十四人が出席した。

当団は、六人の各ブロック代表による主張発表大会が行われ、それぞれの青年部活動や地域振興・まちづくり等について、表現力豊かに力強く発表が行われた。

近畿ブロックの代表は兵庫県新

まちづくり部会長の岡本雄一郎君が、自身の経営革新計画の取組みをテーマに熱く発表した。審査の結果、最優秀賞に中国・四国ブロック代表愛媛県内子町商工会青年部の大西啓介氏、優秀賞に関東ブロック代表埼玉県菖蒲商工会青年部の堀部裕之氏がそれぞれ受賞した。

また、二月八日は、同会場において、商人ネットワークが開催され、兵庫県からは、橋本裕司君(多可町)が自社について、十分間のプレゼンテーションを行った。二十四年度は二月に徳島県で開催される。

一、「職員退職金共済規約」の一部改正について  
二、新資格制度の実施について  
三、商工会統一諸規程・連合会規程「職員給与規程」の一部改正について  
四、「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」施行に伴う「職員給与規程」の一部改正について  
五、「職員服務規程」の一部改正について  
六、平成二十四年度人事異動計画(案)について  
七、県連幹部職員候補者の公募について

## 商工会青年部主張発表大会 全国大会 和歌山

温泉町商工会青年部の岡本雄一郎君が、自身の経営革新計画の取組みをテーマに熱く発表した。

審査の結果、最優秀賞に中国・四国ブロック代表愛媛県内子町商工会青年部の大西啓介氏、優秀賞に関東ブロック代表埼玉県菖蒲商工会青年部の堀部裕之氏がそれぞれ受賞した。

また、二月八日は、同会場において、商人ネットワークが開催され、兵庫県からは、橋本裕司君(多可町)が自社について、十分間のプレゼンテーションを行った。二十四年度は二月に徳島県で開催される。

## 人事管理委員会を開催

県連合会は、三月六日、神戸市・県商工会館において第四回人事管理委員会を開催した。

当日の協議事項は次のとおり。

一、「職員退職金共済規約」の一部改正について  
二、新資格制度の実施について  
三、商工会統一諸規程・連合会規程「職員給与規程」の一部改正について  
四、「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」施行に伴う「職員給与規程」の一部改正について  
五、「職員服務規程」の一部改正について  
六、平成二十四年度人事異動計画(案)について  
七、県連幹部職員候補者の公募について

このうち協議事項二では、現在の主席・主任制度を抜本的に見直して職員の経営支援能力や専門人材のコーディネート能力の向上等をめざすため「チーフコーディネーター制度」を創設することを協議した。

また、これらの協議事項の内、一、二、三、四、五については、三月二十七日開催の理事会において審議される。

ジブラルタ生命が誕生し  
皆さんに支えられて10周年！  
これまで、そしてこれからも  
“ありがとう”の気持ちを込めて  
わたしたちジブラルタ生命が  
サポートいたします。



兵庫県商工会連合会が実施している  
商工貯蓄共済制度の生命保険部分は  
ジブラルタ生命がお引き受けしています。



## 中小企業の皆様を融資でバックアップ！

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南 岩男



▲軟らかく、糖度も高いので美味しいと評判

船舶用ポンプ専門メーカーとして神戸市で創業。一九六五年現在地への移転を契機に船舶用ポンプ専門メーカーとして体裁を整え、現在では国内新造船の二十%に当社製ポンプが使用されている。また、海洋汚染防止用の船舶油水分離機では、

一九二五年に鉱山用ポンプメーカーとして神戸市で創業。一九六五年現在地への移転を契機に船舶用ポンプ専門メーカーとして体裁を整え、現在では国内新造船の二十%に当社製ポンプが使用されている。また、海洋汚染防止用の船舶油水分離機では、

農業と自らの造船業界の将来を愁う友藤社長は、三年前に農業への参入を決意した。そして自らも兼業農家である井澤部長にこの農業参入事業への夢を託し、総勢十七人のメンバーで日夜試行錯誤を繰り返し、水耕栽培ハウス「オンデイーネV H」を開発した。

水耕栽培は、土を使わず、バランスのとれた液肥を使って植物を栽培する方法で、その手法は決して新しくはないが、本業で培ってきた技術を利用し、液肥の自動供給や六列移動式による太陽光栽培、室温の自動調整、ス



▲植え付けも簡単

採れた野菜は、路地栽培と比較して軟らかく、サラダに向いて食べやすい。また糖度が高く美味しいと商工会女性部部員らの感想がある。更には、土がないことを利用してフリーズ

ドライや野菜ジュースなどにも強みを發揮する。これらの付加価値を広く販路開拓に結び付け、この水耕栽培の儲かるしくみを創造する構えで、購入者には、栽培方法や販売方法、販路までをアフターフォローする姿勢。「うちで購入した人にはぜひ成功してもらいたい」と社長は力説する。

**【企業概要】**  
企業名／兵神機械工業株式会社  
代表者／取締役社長 友藤公雄  
資本金／9,500万円  
URL／<http://www.hsn-kikai.com>  
創業年／1929年12月7日  
従業員数／150人  
連絡先／〒675-0146兵庫県加古郡  
播磨町古田1丁目5-30  
☎079-436-3001  
Fax079-436-3015

## ・あなたのまちの元気な企業・

### 兵神機械工業株式会社（播磨町）

#### 日本の農業をもつと元気にしたい

#### 技術力では世界のトップメーカー

その技術力で世界の大型・中型船舶の五十%を占め、トップシェアメーカーの地位を築いた。

#### 岐路にたつ農業に水耕栽培を

この水耕ハウスにかかる費用は七百万円。大型トラクター一台購入しても八百万円程度することを考えれば、この費用は決して高くなないとJA関係者もこの事業を後押ししている。

#### 儲かるしくみへ



▲高付加価値を生みだす水耕栽培で採れた野菜たち

#### 商工会に期待すること

播磨町商工会においても地域活性化事業の補助金を利用してこの事業を応援してきた。

この水耕栽培ハウスを利用して異業種からの農業参入や創業支援にもつながる。

また、国の支援策として、来年度から農業への新規就労者に

リットもあるので、商工会が事業所とのマッチングの機会や専門家の説明会の機会などを提供することで、地域の産業振興と雇用の創造を期待している。

マートフォンからの遠隔操作システム等に活かしている。  
更に、スライド式の栽培棚採用による空間の有効活用で、面積あたりの収穫効率を大幅に上げた。

本大震災の被災地に水耕栽培の新鮮な野菜を届けるボランティア活動も同大学と連携して実施している。



## 地域活力増進事業

# 「よくばり『もなか』大作戦」

マザーブランド北摂川西家PR事業

## —川西市商工会—

▼「きんたくん」の顔をモチーフにしたもなか。洋風にもピッタリ。



川西市商工会（深田政宏会長）は、二月二十二日、アステ川西において、「きんたくんもなか」の商品発表会、「よくばり『もなか』大作戦」を開催した。

同商工会では、県連合会の地域活力増進事業を活用したマザーブランド北摂川西家PR事業の一環として、特産品開発販売を応援しており、発

# 「但馬牛寿司」誕生！

## —香美町商工会—

するための取組みである。

試食会では、町内の旅館や飲食店等が開発した十二種類の「但馬牛寿司」が寄せられ、香美町商工会（朝倉富征会長）では、二月二十三日、「但馬牛寿司」の試食会を開催した。

本事業は、県連合会の地域活力増進事業を活用したもので、神戸牛や松坂牛など高級和牛ブランド牛の素牛として知られながらも、観光や地元の食材として活かしきれいな特産の「但馬牛」を活用し、食を通じて地域を活性化することができる。



▲但馬牛、香美町産の米、お酢が会って新味誕生！

表会当日は、市内の和洋菓子店九店が趣向を凝らした新作「もなか」の試食とアンケート調査を実施、参加者からは「和風のイメージが強かつたが、洋風にも合つて美味しかった」と好評であった。

もなか作りの実演試食では、参加者自らがトッピングも選べ、女性や親子連れなどでにぎわった。「きんたくんもなか」は市内の和洋菓子店で販売。川西を代表する新たな特産品にしていきたい。

前青年部長の坂本氏は、従業員十三人を抱える再生資源卸売業、サカモトメタル㈱の若手経営者。昨年度、県青連の研修会への参加を契機に経営革新承認を得て地域を盛りあげたいという思いが芽生えた。今年度、当会が主催した「新事業チャレンジ塾」に参加し、当初持っていた事業アイデアを取り組みを断念しかけた。しかし、「計画承認ありき」の考えを一旦白紙に戻したこと、以前から感じていた経営課題について改めて検証することができたのである。

結果、「取引先のお役立ちとなり、「自社を大きく発展させ、「従業員に責任感とやりがい」を持たせる事業活動を立案することが重要だ」という原点回帰に気づいた。そして、新たな経営革新計

## ひょうご支援の扉

### 「計画承認ありき」の計画を一目白紙に

多可町商工会 北島 篤

## コラム

前青年部長の坂本氏は、従業員十三人を抱える再生資源卸売業、サカモトメタル㈱の若手経営者。昨年度、県青連の研修会への参加を契機に経営革新承認を得て地域を盛りあげたいという思いが芽生えた。今年度、当会が主催した「新事業チャレンジ塾」に参加し、当初持っていた事業アイデアを取り組みを断念しかけた。しかし、「計画承認ありき」の考えを一旦白紙に戻したこと、以前から感じていた経営課題について改めて検証することができたのである。

結果、「取引先のお役立ちとなり、「自社を大きく発展させ、「従業員に責任感とやりがい」を持たせる事業活動を立案することが重要だ」という原点回帰に気づいた。そして、新たな経営革新計画によって、坂本氏は、相談者側の気持ちを汲んで接することに加え、自らのコーディネイト能力を向上させたいと思っている。